

## 平成23年度当初予算 施策別概要

### 122 学校教育の充実

(主担当部：教育委員会)

12201	教育改革の推進	(教育委員会)
12202	児童生徒の基礎学力の向上	(教育委員会)
12203	特色ある教育の推進	(教育委員会)
12204	特別支援教育の推進	(教育委員会)
12205	健やかな心を育む教育の推進	(教育委員会)
12206	子どもたちの安全の確保と健康の増進	(教育委員会)
12207	教職員の資質の向上	(教育委員会)
12208	学校施設等学習環境の整備	(教育委員会)
12209	私学教育の振興	(生活・文化部)

#### < 施策の目的 >

(対象) 児童生徒が

(意図) 学校教育により、それぞれの個性や能力を伸ばすとともに、将来の社会を支える一員として必要な確かな学力と豊かな心を育み、楽しく安心して学んでいる

#### < 現状と課題 >

- ・ 学校が、社会状況に適応しながら、子どもたちの「自立する力」や「共に生きる力」を発達段階に応じて育む場であり続けるためには、その組織力を強化し、教育活動の質を組織として高めていく学校づくりに取り組むとともに、地域の状況やニーズを的確に捉え、魅力ある教育環境を整備する必要があります。
- ・ 子どもたちの学力や学習意欲の低下が懸念されている中、基礎的・基本的な知識や技能を確実に習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等を育成する必要があります。
- ・ 高校卒業予定者の厳しい就職状況が続く中、高校生一人ひとりが将来の目標を持って進路希望の実現がはかれるよう、関係機関と連携し、効果的な対策を講じる必要があります。短期的には、求人開拓、ミスマッチの解消、教職員の就職指導力の一層の向上をはかり、中長期的には、子どもたちに望ましい勤労観・職業観や主体的に進路を選択する能力を身に付ける必要があります。
- ・ 障がいのある子どもたちの自立や社会参加に向けた主体的な取組を支援する視点に立ち、関係機関とも連携しながら、特別支援教育を充実させる必要があります。
- ・ いじめ、暴力行為等の問題行動や不登校の要因が多様化・複雑化しているため、地域や関係機関と連携して未然防止に努めるとともに、子どもたちの豊かな心の育成と安全の確保に取り組み、楽しく安心して学べる学校づくりを進める必要があります。
- ・ 子どもたちが生涯にわたって望ましい食習慣を身につけ、健康な生活をおくれるよう、学校と家庭、地域が連携して、食に関する指導を一層推進する必要があります。
- ・ 教職員が学校を離れて研修を受けることが難しい状況にある中、教職員の資質向上をはかるため、研修機会を確保するとともに、系統的で質の高い研修を提供していく必要があります。
- ・ 私立学校の経営の厳しさが増している中、今後とも、個性豊かで多様な教育を推進し、県民から選ばれる学校になるよう支援する必要があります。

## <平成23年度の取組方向>

三重県教育ビジョン（平成23～27年度）の初年度にあたり、その基本理念の実現に向けて、子どもたちの「自立する力」「共に生きる力」を育むための取組を着実に推進します。

子どもたちはもとより、保護者や地域から信頼される活力ある学校づくりを推進するため、三重県型「学校経営品質」に基づく学校マネジメントをさらに定着させていくとともに、引き続き県立高等学校の再編活性化や市町教育委員会への支援に取り組みます。

きめ細かくいきとどいた少人数教育を推進するとともに、指導方法の工夫改善を一層充実させ、その成果や方策等を市町教育委員会や学校に広く普及・啓発し、学力の定着・向上につなげます。

高等学校においては、生徒の多様な学習ニーズに対応した特色ある教育を推進するとともに、医療・福祉系への進路支援や発達段階に応じたキャリア教育など、社会の変化やニーズに対応した教育を推進します。

厳しい就職状況に対応するため、三重労働局や経済団体等関係機関と連携を強化し、求人開拓や就職相談・指導などを充実させるとともに、教職員の一層の指導力向上をはかります。

障がいのある子どもたちの教育的ニーズを的確に把握し、自立と社会参画の実現に向け、「個別の教育支援計画」や「個別の指導計画」の作成・活用、医療、保健、労働、福祉等の関係機関との連携により、一貫した教育を進め、就労内定率の向上を目指します。

日本語指導が必要な外国人児童生徒が、学校での生活習慣を早期に身につけるとともに、日本語で学ぶ力を習得し自己実現をはかれるよう、巡回相談員の派遣などにより適切に支援・指導します。

いじめ、暴力行為などの問題行動や不登校などの課題に対しては、地域や関係機関と連携して未然防止に努めるとともに、子どもたちが規範意識や社会性を身につけ、豊かな心が育まれるよう、安全で安心して学べる学校づくりを進めます。

子どもの望ましい食習慣の形成や食に関する理解の促進のため、学校教育活動全体で食に関する指導を推進するとともに、学校給食への地場産物の積極的な導入の支援などに取り組みます。

教職員の研修機会の確保と効果的・効率的な研修の実施に向けて、インターネットを活用した研修や市町教育研究所等との連携講座を継続実施するなど、教職員の専門性向上のための取組を進めます。

私立学校について、個性豊かで多様な教育に取り組む学校への支援を行い、私学教育をめぐる環境の維持向上や保護者等の経済的負担の軽減に取り組みます。

## <主な事業>

三重県教育ビジョン推進事業【基本事業名：12201 教育改革の推進】

（第10款 教育費 第1項 教育総務費 2事務局費）

予算額：(22) 6,500千円 (23) 6,774千円

事業概要：今後の三重の教育の指針として策定した「三重県教育ビジョン～子どもたちの輝く未来づくりに向けて～」を有効に機能させていくため、概要版の配付、説明会の開催等を通じて、県民の皆さんへの周知と教職員への浸透をはかります。

学校経営品質向上活動推進事業【基本事業名：12201 教育改革の推進】

（第10款 教育費 第1項 教育総務費 2事務局費）

予算額：(22) 17,452千円 (23) 18,558千円

事業概要：公立学校の学校経営品質向上活動を推進し、学校の組織力を高めて教育活動の質の向上をはかるため、管理職のマネジメント能力の向上や活動の中核を担う人材の育成に取り組むとともに、学校関係者評価の導入を進めて開かれた学校づくりを促進します。

(一部新) 学力の定着・向上支援事業【基本事業名：12202 児童生徒の基礎学力の向上】

(第10款 教育費 第1項 教育総務費 4教育指導費)

予算額：(22) 22,272千円 (23) 34,519千円

事業概要：児童生徒の国語、算数・数学、理科の学力の向上をはかるため、学力向上アドバイザーをモデル地域の小中学校へ派遣し、学校体制づくりや授業改善の方策等について指導・助言を行うなど、学力向上に向けた学校のPDCAサイクルの確立を支援します。

(新) 明日のみえを創る高校生育成事業【基本事業名：12203 特色ある教育の推進】

(第10款 教育費 第1項 教育総務費 4教育指導費)

予算額：(22) - 千円 (23) 11,409千円

事業概要：高校生が、科学技術に対する知識や関心を高められるよう、三重県版「科学オリンピック(仮称)」を開催するなど、理数教育の充実をはかります。また、実践的な英語力を身につけられるよう、コミュニケーションを重視した授業の研究や英語キャンプの実施など、英語教育に関する指導方法の工夫改善をはかります。

キャリア教育バージョンアップ事業【基本事業名：12203 特色ある教育の推進】

(第10款 教育費 第1項 教育総務費 4教育指導費)

予算額：(22) 32,696千円 (23) 38,929千円

事業概要：小・中・高等学校の各学校段階を通じた系統的なキャリア教育を推進するとともに、高校生のインターンシップを拡充するなど、各高等学校の特色に応じた多様なキャリア教育の充実をはかります。また、厳しい雇用情勢の中にあっても就職を希望する高校生の進路実現がはかれるよう就職支援を行います。

(新) 就職指導スキルアップ事業【基本事業名：12203 特色ある教育の推進】

(第10款 教育費 第1項 教育総務費 4教育指導費)

予算額：(22) - 千円 (23) 18,860千円

事業概要：高校生への求人が減少し、生徒の希望する職種・業種と求人との間にミスマッチが見られる中、生徒一人ひとりが必要な情報や知識を得て、幅広い職業選択を行うことにより着実に内定を得られるよう、教職員の就職指導スキルの向上をはかります。

(一部新) 進路希望実現・就労自立支援事業【基本事業名：12204 特別支援教育の推進】

(第10款 教育費 第1項 教育総務費 4教育指導費)

予算額：(22) 6,238千円 (23) 16,212千円

事業概要：特別支援学校の生徒一人ひとりの可能性を引き出した進路希望を実現するため、実習等による生徒の就労への意欲・関心の向上をはかり、自立した一人の県民として社会参画できるよう、就労先の開拓と適切な進路指導に取り組みます。

外国人児童生徒教育推進事業【基本事業名：12202 児童生徒の基礎学力の向上】

(第10款 教育費 第1項 教育総務費 4教育指導費)

予算額：(22) 39,793千円 (23) 35,580千円

事業概要：多文化共生の考え方のもと、外国人の子どもへの教育を受ける権利を保障するため、就学支援の取組を充実させます。また、小中学校の外国人児童生徒が、日本語や学校での生活習慣を身につけられるよう、巡回相談員(11人)の派遣や、市町が設置する「初期適応指導教室」の支援などに取り組みるとともに、学習言語としての日本語能力

の習得を支援します。

スクールカウンセラー等活用促進事業【基本事業名：12205 健やかな心を育む教育の推進】

(第10款 教育費 第1項 教育総務費 4 教育指導費)

予算額：(22) 175,752千円 (23) 182,719千円

事業概要：学校の相談体制を充実するとともに、関係機関との連携等により課題の解決をはかるため、専門的な知識や経験を有するスクールカウンセラー及びスクールソーシャルワーカーを小中学校及び高等学校に配置・派遣し、さまざまな生徒指導上の問題解決のための取組を進めます。

みえの教職員授業力向上支援事業【基本事業名：12207 教職員の資質の向上】

(第10款 教育費 第1項 教育総務費 3 教職員人事費)

予算額：(22) 9,500千円 (23) 13,313千円

事業概要：教職経験の異なる教員が継続的な授業研究等を行うことにより、教員の授業力の向上をはかるとともに、授業研究担当者の育成を通して、授業研究の取組を充実させます。

私立高等学校等振興補助金【基本事業名：12209 私学教育の振興】

(第10款 教育費 第8項 私学振興費 1 私学振興費)

予算額：(22) 4,498,172千円 (23) 2,682,259千円

事業概要：公教育の一翼を担っている私立学校(小・中・高等学校)において、建学の精神に基づく個性豊かで多様な教育が推進されるよう、学校運営にかかる経常的経費に対する助成を行います。

骨格的予算として、執行上、必要な額を計上しています。

私立高等学校等就学支援金交付事業【基本事業名：12209 私学教育の振興】

(第10款 教育費 第8項 私学振興費 1 私学振興費)

予算額：(22) 1,718,191千円 (23) 1,751,313千円

事業概要：家庭の状況にかかわらず、すべての学ぶ意欲のある高校生等が安心して勉学に打ちこめるよう、私立高等学校等の生徒に対し、一人当たり月額9,900円(低所得世帯には、その倍額または1.5倍)を交付します。